



特集 新型コロナウイルスワクチンの集団接種を開始します

全体の流れ (標準例)

ワクチンは2回接種が必要です



ご自宅で

何らかの病気で治療(投薬など)を受けている方は、その病気を診てもらっている医師にあらかじめ接種してよいか確認してください。

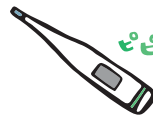
接種をスムーズに受けていただくため、接種券に同封されている予診票は可能な限りご自宅でご記入ください。

ご自宅を出る前に体調・体温を確認いただき、異変がある場合は日程変更の手続きをしてください。

接種は肩の上部に行いますので、肩を出しやすい服装でかけましょう。

持ち物をご確認ください。

- 接種券 ●予診票1枚(あらかじめご記入の上、お持ちください) ●本人確認書類(運転免許証、健康保険証等)
- (お持ちであれば)お薬手帳 ●マスク



集団接種会場で

集団接種会場での流れは次のようになっています。

- ① 受付** 接種券・本人確認書類を確認させていただきます。
- ② 予診票確認** 記入漏れ等がないか確認させていただきます。その後、検温を行います。
- ③ 予診** 医師による予診を行います。
- ④ 接種** 肩に接種します。
- ⑤ 接種済票発行** 接種券に接種記録のシールを貼付します。
- ⑥ 接種後健康観察** 副反応の有無を観察するため、15～30分程度待機いただきます。副反応が発生した際は、医師が対応します。

※集団接種会場ではマスク着用にご協力をお願いします。

帰宅後

接種当日の入浴は問題ありません。注射した部分は清潔に保ち、こすらないようにしましょう。

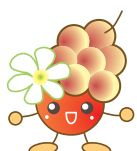
接種当日の激しい運動は控えましょう。

予約について

コールセンターは混み合うことがありますので、できるだけインターネット予約をご利用ください。接種当日はお帰りいただくまでに時間を要することも想定されますので、日程に余裕のあるお日にちでお申し込みください。

個別接種について

地域の医療機関等での個別接種の実施についても予定されていますが、4月15日時点で詳細は未定です。最新情報は大阪市HPでお知らせします。



ワクチン接種が始まります

新型コロナウイルスは令和2年当初から世界中に蔓延し、区民の皆さんの生活にも非常に大きな影響を与えてきましたが、ワクチンは新型コロナウイルス対策の決め手となるものとされています。大阪市では、医師会をはじめとする関係者の多大なご協力を得ながら、総力をあげて、ワクチン接種に取り組んでまいります。また、集団接種会場での接種を円滑に実施するためには、実際に接種いただく区民の皆さんのご協力も不可欠です。今回の記事も参考にいただき、ご準備いただければと思います。

また、ワクチン接種が始まりましても新型コロナウイルスの流行はただちに収まるわけではありません。引き続き、感染予防に取り組んでいただきますよう、よろしくお願いいたします。



東淀川区長  
西山 忠邦